

# 千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分  
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク  
会長 黒川 彰 夫  
幹事 木下 健 治  
会報委員長 高尾 修

2016-2017年度 RI テーマ

ROTARY SERVING HUMANITY

(人類に奉仕するロータリー)

会長 ジョン・ジャーム

2016年10月27日発行 会報第858号

## 今週のプログラム

(2016年10月27日 第858回例会)

米山・財団フォーラム

担当 小山米山委員長 高尾財団委員長

## 次週のプログラム

(2016年11月10日 第859回例会)

留学生との交流会

担当 藤田国際交流委員長

第857回例会 (2016年10月20日) の記録

### <会長の時間>

黒川彰夫会長

本日はガバナー公式訪問の日であります。皆様ご案内のように、当地区2016-2017年度ガバナーは松本進也(まつもとしんや)様であります。松本ガバナー、後ほど宜しくお願い申し上げます。

さて、当地区では「ロータリー百科事典」がWeb版のロータリー情報集として公開されており、非常に便利であります。それによりますと Governor's Official Visit とは、ガバナー自身が地区内の各RCを以下のような目的をもって訪問するものと定義されています。①重要なロータリーの問題に主眼を置き関心をもたせる。②弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う。③ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる。④地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰するとあります。PETSにおいて松本ガバナーは、ご講演の最後に「我々の最終到達点」として次のように述べられました。それは、John F. Germ RI 会長が講演でロータリアンを「ロータリーチーム」と呼ばれたことを受けて、「我々を「チーム2660」と呼ぶことと致しました」ということです。さらに、第2660地区の全員が「チーム2660」として一丸となり、日本34地区を牽引する地区となることを願うと述べられました。実に感動的で力強いお言葉であったと記憶しております。

さて、私たちのクラブは全国平均から見て非常に小さなクラブです。小さいが故に相互に家族のような付き合いができ、強い絆から醸し出される好い雰囲気を持ったクラブであります。また、先輩諸氏から受け継いだ山椒のような一面も持っています。今年の2月27日に全会員が一致団結して実施しました「IM2組ロータリーデー」は、ロータリークラブのみならず各方面から高い評価を受けました。私たちは、クラブの伝統である「ラオス」における国際奉仕と「福島」における社会奉仕について、誇りをもって主張させて頂きました。しかし、私たちの大きな悩みは、会員数からすると地区の要望に十分に答えることが出来ない大きなクラブでは感じ得ない discrepancy を常に抱えていることです。3年前からは2回目会長を実施していますが、これはRCに対する愛情の発露と考えます。

<お客様>

- ・ RI 第 2660 地区ガバナー  
松本 進也 様
- ・ RI 第 2660 地区代表幹事  
浜田 晋 様

<出席報告>

松田親男出席担当

会員数（内出席免除会員 3 名） 23 名  
本日の出席者数（内免除会員 1 名） 16 名  
本日の出席率 76.19 %  
前々回(10 月 6 日)の修正出席率 72.73%

<ロータリーソング>

全会員

♪R・O・T・A・R・Y♪

<ピアノ演奏>

近藤美里さん

- 1 秋桜
- 2 ノクターン Op.9-2 ショパン
- 3 慕情

<幹事報告>

木下健治幹事

なし

<委員会報告>

なし



## 「2016-17 年度 RI 会長テーマ及び第 2660 地区ガバナー方針」

RI 第 2660 地区ガバナー 松本 進也

地区には 2004-05 年度に中西ガバナー補佐、宮田ガバナー年度で当方が代表幹事を務めましたので、中西名誉会員には大変お世話になりました。本年は水島ガバナー補佐にご出向頂いております。水島ガバナー補佐には昨年のエレクト年度より、毎月第 3 水曜に開催されるガバナー補佐会議にご参加頂き、皆様もご存じの通り、非常に真面目かつ熱心に取り組んで頂いております。福島 21 ロータリークラブの福島市常円寺安部光裕ご住職の除染活動への継続的活動、国際奉仕では川崎医療福祉大学 山本加奈子准教授のラオス農村地域における学校保健衛生活動を支援され、2017 年 3 月には会員の皆様がラオスをご訪問されるとのことです。この安部ご住職と山本准教授をお迎えして、本年 2 月 27 日に「Be a gift to the world ラオスへ・福島へ」と題し、黒川会長が当時実行委員長を務められ、17 回にも及ぶ委員会開催を経て、IM 第 2 組ロータリーデーを成功裏におさめられたことは記憶に新しいところであります。このように国内外のそれぞれの活動にしっかりと継続性を持った活動を行われておられることに敬意を表します。また、青少年への支援としては米山奨学生として韓国からジョン・ミンチャン君を受け入れられました。米山奨学生の選考には当方も立ち会いましたが、どの学生も高い学力を有し、且つロータリー精神への深い理解に感銘を覚えました。ジョン君が大阪大学大学院、そして日本滞在及び、今後の人生で、貴クラブ及びロータリーと一生深く関わりを持ち、国際親善大使として活躍できるようご支援をお願いします。偶然にも当方と同じ 2008-09 年度の同期会長でもある、黒川彰夫会長は会員の増強について、過去に学ぶため深い分析が必要であり、それが貴クラブの新たな発見に繋がるとされています。貴クラブホームページを拝見すると、黒川会長は、会長の時間にロータリー情報を毎回欠かさず伝達されておられます。また、先月 8 日の藤田親睦委員長提案のエキスポシティの大観覧車「オオサカホイール」の乗車を含むお月見例会は大いに盛会であったご様子を、皆様の笑顔の写真と共に拝見しました。皆様が黒川会長方針に基づき、奉仕活動や親睦活動を積極的に行われ、皆さんでロータリーを楽しまれた結果が、会員増強に繋がると信じます。

2016-17 年度 RI 会長テーマは、「**Rotary Serving Humanity**」-人類に奉仕するロータリー- であります。これは、『人類への奉仕』という大きな目標に向け、リーダーシップを持ちうる会員を増やし、ポリオ撲滅をはじめ『世界でよいことをする』ため伝統を継承しよう。』という意味であります。国際協議会で強調されたことが 3 点あります。第一に、2016-17 年度はロータリー財団 100 周年の記念すべき年にあたることでした。第二に、2018 年のポリオ撲滅目標年を控え、ポリオ撲滅についても強い言及がありました。最後に、会員増強であります。日本のロータリークラブを設立した米山梅吉氏は、「The Ideal of service」を「サービスの理念」と訳されました。奉仕は個人から社会への自己犠牲の意味合いが大きいです。service は個人と社会を循環しています。戦略計画の三本柱は 1) クラブの活性化とサポート 2) 人道的奉仕の重点化と増加 3) 公共イメージと認知度の向上であります。年次寄付は 1 名あたり \$160、ポリオ撲滅に 1 名あたり \$60 の計 \$220 とさせていただきます。

<SAA報告> 岸上和典SAA

\*スマイルボックス

黒川会長 松本ガバナー本日はよろしくお願いいいたします。  
松田会員 ガバナーようこそいらっしやいました  
水本会員 ガバナーようこそいらっしやいました  
藤田会員 ガバナーよろしくお願ひします  
野崎会員 ガバナーよろしくお願ひします

\*ロータリー財団

黒川会長 出席が少し悪いですね。  
松田会員 10月は「経済と地域社会の発展月間」何のこっちゃ？  
藤田会員 山田会員、おめでとうございます。  
小山会員 松本ガバナー本日はよろしくお願ひ致します。  
コメントなし 山下会員

\*米山記念奨学会

黒川会長 先週の卓話よかったですね。  
藤田会員 16日ジョン君と楽しく宝塚を見てきました  
コメント無 山下会員・西本会員

\*ラオス基金

黒川会長 ラオスに行きたい  
山田会員 アメリカンインディアンフード&トークショーを来月やります。  
いそがしー。ゲストに桑名晴子が歌いに来ます。  
山本(友)会員 松本ガバナーいらっしやいませ  
コメント無 藤田会員、山下会員、相原会員

\*メイプル基金

黒川会長 松本ガバナーようこそ  
水島会員 松本ガバナーようこそ  
藤田会員 昨日は山本友亮会員お世話になりました。  
山田会員 アメリカンインディアンの友人が遊びに来ます。すもうが見たいというので困ります。  
村田会員 松本ガバナーようこそ  
コメント無 山下会員、野崎会員

<編集後記・追加情報・ ちょっと一言・ライブラリー・etc>

(文責 野崎)

